

外部評価対応シート

担当部局名	市民生活部・防犯くらし交通課				
施策名	施策32 防犯体制の強化				
施策の目的	市民の誰もが安全で安心して暮らせるよう、地域と連携した防犯対策を推進するとともに、防犯体制の強化を図ります。				
検討する事項	担当課(部局)の対応			工程表	
「市民のリスク」がわかるデータが保持されているが、効果的に活用できていないため、データを活用した有効な防犯対策の実施が必要である。	いつまでに	平成26年度中に	26年度	警察からの情報を迅速に伝達し、パトロールを強化する。	年度
	どのような方法で	毎月、各町会・自治会長へ地区ごとの犯罪発生状況(罪種)を報告している。	27年度	警察からの情報を迅速に伝達し、パトロールを強化する。	年度
	どうするのか	情報提供を行い、注意を呼び掛けている。また、青パトを重点的に巡回させている。	年度		年度
	対応できない場合の理由、代替案		年度		年度
外部委託やNPOの活用推進を図りながら、地域との連携を強化し、市民でつくりあげる防犯対策への取り組みが必要である。	いつまでに	平成27年度までに	26年度	防犯講座を開催している。安全ステーションの有効活用を検討していく。	年度
	どのような方法で	各町会・自治会の自主防犯パトロールへの委託警備員の同行、パトロール用品の提供を行っている。	27年度	各町会・自治会の防犯担当者を集めて防犯講演会を開催する。	年度
	どうするのか	自主防犯パトロール隊員と市の情報交換を行い、パトロールのアドバイスをを行っている。	年度		年度
	対応できない場合の理由、代替案		年度		年度
自転車盗に関しては積極的に防犯対策を講じているが、振り込め詐欺などの全国で大きな問題となっている犯罪については、防犯対策への意識が不十分であるため、取り組みの強化が必要である。	いつまでに	平成27年度までに	26年度	啓発ポスターの作製・掲示、メモ帳の作製・配布	年度
	どのような方法で	振り込め詐欺防止啓発ポスターの作製・掲示、振り込め詐欺防止啓発メモ帳の作製・配布を行っている。また、広報無線により予兆電話の情報を迅速に市民へ伝えている。	27年度	メモ帳の作製・配布を行う。ピースガードメールを活用した迅速な情報伝達網により新たなパトロール体制の充実を図る。	年度
	どうするのか	警察と連携を図り、各町会・自治会の協力を得て、防犯対策への意識高揚を図る。	年度		年度
	対応できない場合の理由、代替案		年度		年度
	いつまでに		26年度		年度
	どのような方法で		27年度		年度
	どうするのか		年度		年度
	対応できない場合の理由、代替案		年度		年度
外部評価を通じて気付いた点(今後、行政評価をするにあたっての改善する点など)	外部評価では、児童数増加による犯罪未然防止の積極的な対策を検討することが必要と指摘がありました。これは、本市の特徴であることから、既に自転車反射プレートなどの対策を教育委員会と連携して実施しておりますが、今後、さらに新たな連携を図ることも検討いたします。				